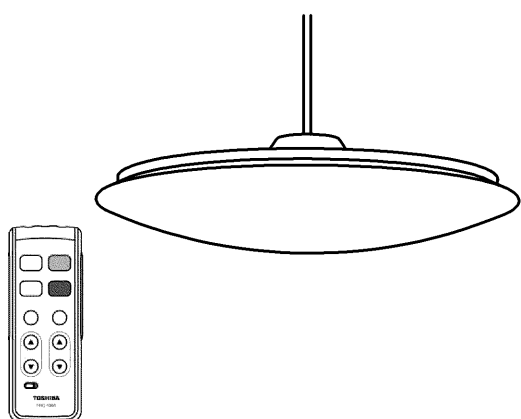


ペンダント

東芝LED照明器具(家庭用)

取扱説明書 保管用



	器具形名	
～6畳:	LEDP80020-LC LEDP80021-LC LEDP80022-LC LEDP80023-LC	
～8畳:	LEDP81020-LC LEDP81021-LC LEDP81022-LC LEDP81023-LC	
～10畳:	LEDP84020-LC LEDP84021-LC LEDP84022-LC LEDP84023-LC	

日本国内専用
Use only in Japan

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

もくじ

使う前に

安全上のご注意	2
お知らせ	3
各部のなまえと付属品	3～4
器具を取り付ける前に	5
リモコンを使う前に	6
取り付けかた	7

使いかた

あかりをつける	8
壁スイッチで操作	8
リモコンで操作	8
明るさの調整	9
明るさと色のメモリ	9
ゆっくりおやすみタイマー予約のしかた	10

必要なときに

お手入れのしかた	11
故障かな?と思ったら	11
仕様	11
保証とアフターサービス	12

安全上のご注意

必ずお守りください

工事店様へ 施工上のご注意 ・工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

- ・天井に引掛シーリングボディが付いていない場合は、電気工事店に取り付けを依頼してください。
- ・配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
- ・引掛シーリングボディが天井に付いていれば、器具は取り付けられます。

図記号の説明



中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。



中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



禁止




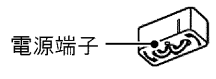

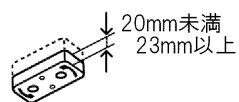
- 傾斜天井、壁面などには取り付けない
(器具が落下する原因)
◎傾斜天井に取り付ける場合は別売の専用アダプター(IPH-956)を使用してください。
- 軒下および湿気が多い場所、腐食性ガスの発生する場所などでは使用しない
(絶縁不良、感電の原因)
◎この器具は屋内専用です。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しない
(落下・感電・火災の原因)
- 調光器(当社商品名:「コントロールクス」など)による調光使用はしない
(器具の寿命が短くなる原因)
- 器具の取り付けは、取扱説明書に従って行う
(落下・感電・火災などの原因)
- 引掛シーリングは、天井の丈夫なところに取り付ける
(落下の原因)
薄い天井や強度の弱い天井面などに取り付けると、ねじ止めが弱くなります。
- 器具の被照射物(ドアや家具など)からは、0.1m以上離して使用する
(近い距離で使用すると、被照射物の変色・変形・火災の原因)



指示



禁止

- 次の配線器具には取り付けない
(火災・感電・落下してけがの原因)
次の場合は、配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
 - 破損しているもの
 - グラグラしているもの・取り付けが不十分なもの
 - ケースウェイに取り付けられたもの
 - 電源端子露出タイプ
 - 配線器具が埋め込まれたもの
 - シーリングハンガーが取り付けられたもの
- 
- 
- 
- 
- 
- 
- 露出引掛シーリング
- 角形・丸形引掛シーリング



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容を示します。



禁止

- 屋外や湿気が多い場所で使用しない
(火災・感電の原因)
この器具は非防水です。
- 温度の高い場所では使用しない
(火災の原因)
暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは、使用しないでください。
◎この器具が使用できる温度は、5℃～35℃の範囲です。
- LED光源を直視しない
(目に障害のおそれ)
- 光源部は手で押さえない
(やけどの原因)
- 点灯中や消灯直後は、器具に触らない
(やけどの原因)



接触禁止



指示

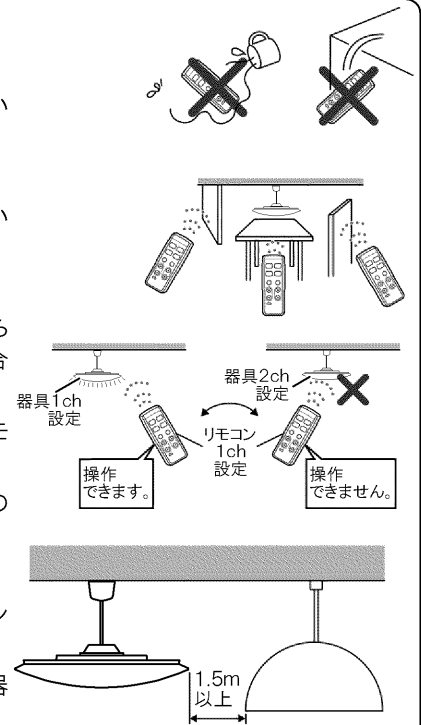
- 交流100Vの電圧で使用する
(火災・感電の原因)
- 1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する
(点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因)
◎「安全チェックシート」は、当社のホームページに掲載しています。
- お手入れをするときは壁スイッチをOFFにする
(感電の原因)
◎必ず壁スイッチのある部屋でご使用ください。
長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。

■ご使用についてのお知らせ

- LED光源は器具に組み込みのため、交換できません。
- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさが異なることがあります。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8年～10年たつと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しているため、点検・交換をおすすめします。
※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JISC8105-1解説による)
- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。

■リモコンについてのお知らせ

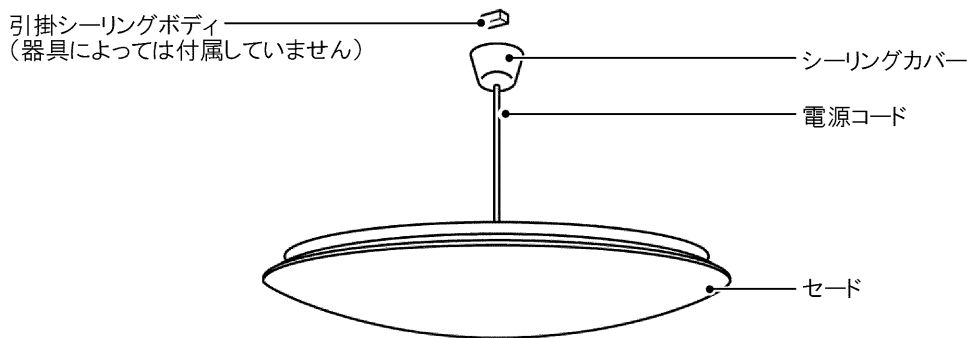
- リモコンは当社の照明器具専用です。テレビなど他の機器には使用できません。
- リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときのみ切り替えできます。
- リモコンで消灯した場合は、約0.5W以下の電力を消費します。(マイコンを使用しているためわずかな電流が流れます)長時間使わないときは、壁スイッチを切ってください。
- リモコンを落としたり、水をかけたり、踏みつけたりしないでください。故障の原因となります。
- 照明器具とリモコンの間に、信号をさえぎるものがある場合は、照明器具が動作しないことがあります。その場合はさえぎるものを避けて、リモコンを操作してください。
- 天井、壁、床の色や材質によって、操作距離が短くなる場合があります。
- リモコンの送信部と照明器具の受信部は、よごれると動作しにくくなります。よごれたら乾いた布で拭いてください。また、電池が消耗すると動作しにくくなりますので、その場合は新しい電池と交換してください。(→4ページ)
- 照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器などを使用すると、リモコンが正常に動作しないことがあります。
- 点灯直後や全光点灯時、調光時などに、リモコンで切り替えにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから切り替えてください。
- リモコンで消灯した後に停電が発生した場合、全光点灯などになることがあります。
- 2台の照明器具を一つのリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。(→6ページ)
- インバーター照明器具が取り付けられた部屋で使用する場合は、インバーター照明器具から1.5m以上離して取り付けてください。



各部のなまえと付属品

お買い上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

各部のなまえ



リモコンとリモコン付属品

リモコン(FRC-200T)

LED送信部

操作するときは、ここを照明器具へ向けてください。

ご注意

リモコン本体の前面には保護シート(透明)が貼ってあります。

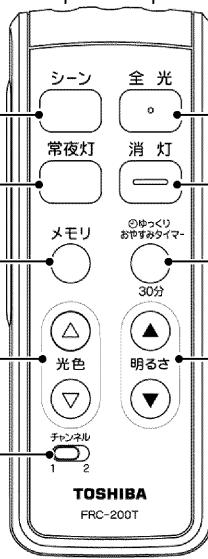
シーン(→8、9ページ)
シーンに記憶させた調光で点灯します。

常夜灯(→8、9ページ)
常夜灯(LED)が点灯します。

メモリ(→9ページ)
好みの明るさをメモリ(記憶)するときに使用します。

光色(→9ページ)
光色が変わります。
・電球色～白色

CH切替(→6ページ)
器具のチャンネルを選択します。



全光(→8ページ)
全光点灯します。

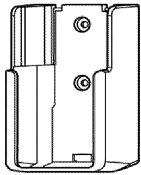
消灯(→8ページ)
照明を消灯させます。

ゆっくりおやすみタイマー(30分)(→10ページ)
30分後に照明を消灯させます。

明るさ(→9ページ)
明るさが変わります。
・全般照明:100～10%
・常夜灯:6段階の明るさの調整ができます。

(注)常夜灯が点灯していない状態では操作できません。

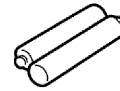
●リモコンホルダー



●壁ホルダー取付用木ねじ(2本)



●単4形乾電池(2本)

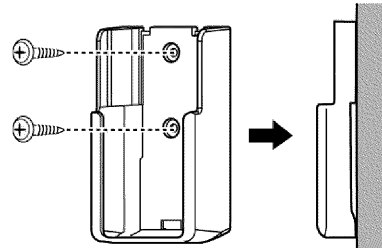


※動作確認用です。

■リモコンホルダーの使いかた

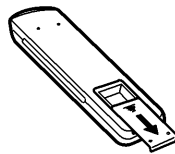
リモコンの紛失を防止するため、リモコンホルダーが同梱されています。壁面に取り付けてご使用ください。リモコンがききにくい場合は、リモコンホルダーからはずして送信部を照明器具に向けて操作してください。

付属の木ねじで壁に取り付ける

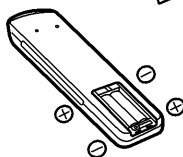


■乾電池の入れかた 単4形乾電池を2本ご使用ください。

1 裏面のカバーを軽く押さえながら、手前に引く



2 表示に合わせて極性(+-)を間違えないように入れて、カバーを閉める



お願い

- 乾電池を交換するときは、必ず同時に2本とも新しいものに交換してください。動作不良の原因となります。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池をはずしてください。液漏れなどでリモコンを傷める原因となります。

お知らせ

乾電池の寿命の目安は、1日10回使用した場合で約9カ月です。

器具を取り付ける前に

- 必ず壁スイッチのある部屋でご使用ください。
- 器具を取り付ける天井に図のような引掛シーリングボディが取り付けられているか確認してください。
引掛シーリングボディが取り付けられていない場合は、付属の引掛シーリングボディの取り付けを電気工事店に依頼してください。
配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。



高さ約11mm
埋込引掛
シーリング



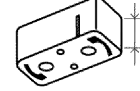
高さ約11mm
ハンガー付
埋込引掛シーリング



高さ約22mm
丸形引掛
シーリング



高さ約22mm
ハンガー付埋込
引掛シーリング



高さ約22mm
角形引掛
シーリング



高さ約22mm
高荷重・耐熱形
引掛シーリング

リモコンを使う前に

チャンネルの合わせかた …複数の照明器具を使うために

こんな使いかたができます

●2台の照明器具を一つのリモコンで操作したい
以下の手順で、操作したい照明器具とリモコンのチャンネルを同じチャンネルにします。

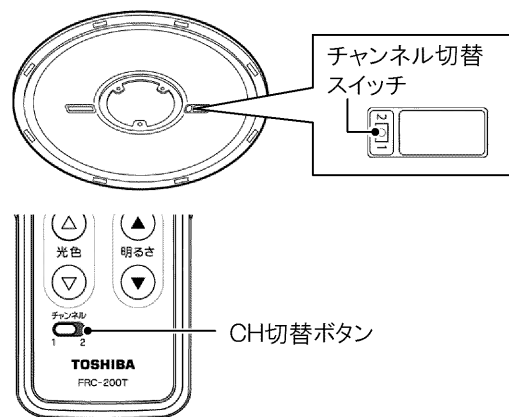
●2台の照明器具を一つのリモコンで個別に操作したい
2台の照明器具を違うチャンネルにします。
リモコンと同じチャンネルの照明器具だけを操作できます。

1 セードを取りはずし、チャンネルを確認する

- お買い上げ時は、「CH1」に設定されています。
- セードの取りはずしかたは、7ページをご覧ください。

2 「CH切替」ボタンを押し、手順1で確認したチャンネルに合わせる

- 照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルが違くと、リモコンで操作できません。
- リモコンで動作させたくない照明器具は、リモコンのチャンネルと照明器具のチャンネルを違う設定にしてください。



取り付けかた

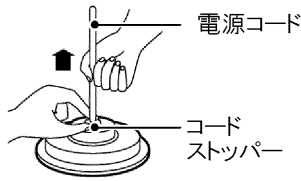
安全のため、壁スイッチをOFFにした状態で取り付けてください。

1 コードの長さを調節する

- 器具の高さを定め、コードの長さを調節してください。

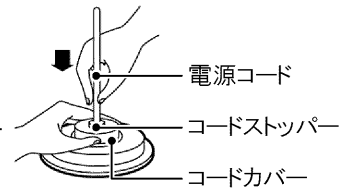
長くするとき

コードストッパーを押し下げながら電源コードを引き出し、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げる



短くするとき

電源コードをコードカバーの中に押し込んで、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げる



2 セードを取り付ける

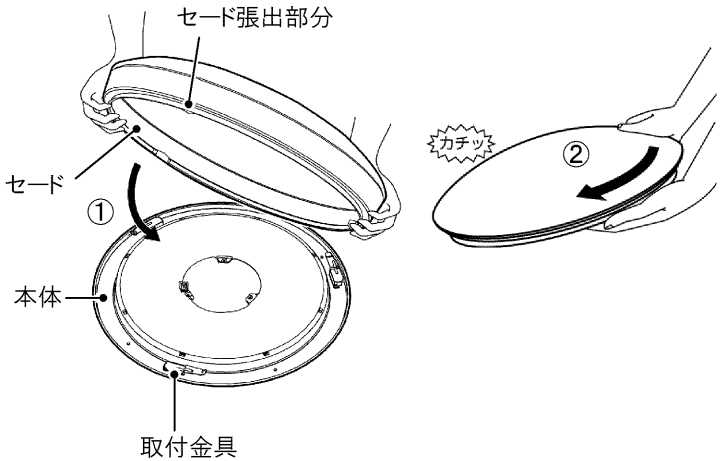
- セードを取り付けるときは、器具を床などの安全な場所に置いて行ってください。

- セードの張出部分を、セード取付金具とセード取付金具の間に合わせる
- 片手で本体を抑えながら、セードの端を持って「カチッ」と音がするまで、セードを右に回す
- セードを軽く引っ張って、はずれないことを確認する

お願い

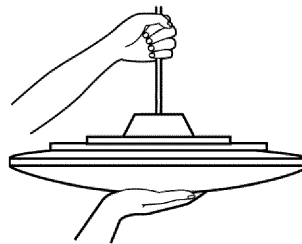
すべてのセード取付金具にセードが取り付けられたことを確認してください。取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となることがあります。

取り付けが不十分な場合は、セードを左に回して取りはずし、再度セードを取り付けてください。



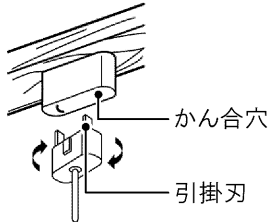
3 本体を引掛シーリングボディに取り付ける

- 器具を持ち上げるときは電源コードを持ち、セードの中央部を軽く支えてください。

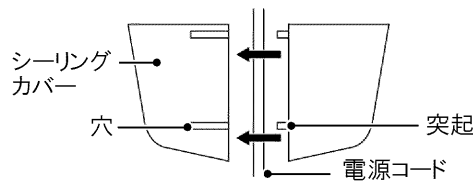


- 引掛シーリングボディのかん合穴に引掛シーリングキャップの引掛刃を挿入し、止まるまで右方向に回す

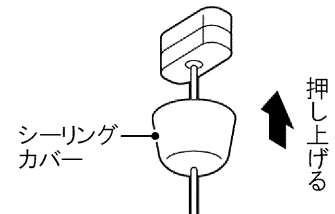
- 器具の取り付けと同時に、電気的にも接続されます。



- シーリングカバーを電源コードの中心に合わせて、突起を穴に押し込む



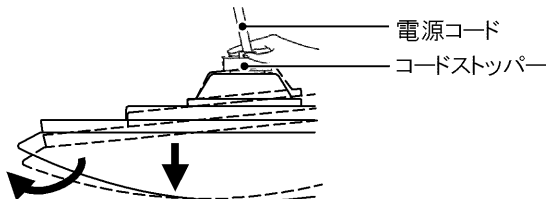
- シーリングカバーを押し上げて、天井に密着させる



※シーリングカバーのない器具もあります。

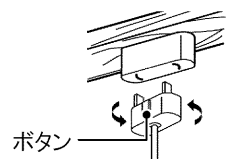
器具が傾いた場合

コードストッパー部分の電源コードを、傾いている方向に上げるように曲げて調整する



取りはずすときは

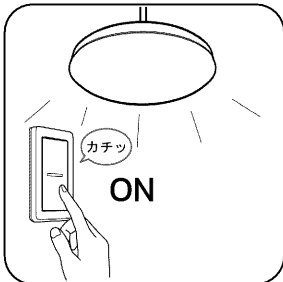
- 引掛シーリングキャップのボタンを押しながら、そのまま左方向に回す
- セードを取りはずす場合は床などの安全な場所で行い、「カチッ」と音がするまでセードを左に回し、取りはずす



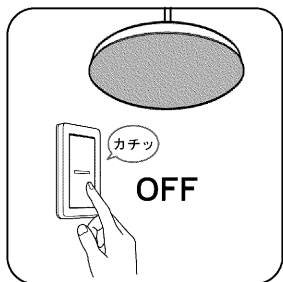
あかりをつける

壁スイッチで操作

■点灯・消灯する



前回と同じ点灯状態で点灯します。



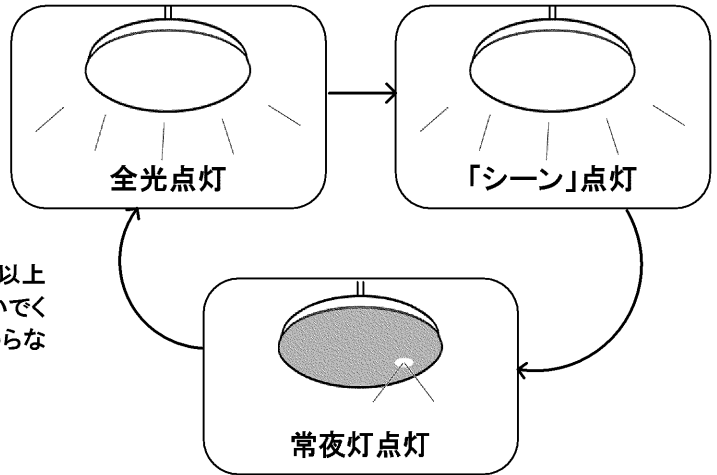
消灯します。
点灯状態(明るさ)が記憶されます。

■点灯状態を切り替える

●壁スイッチを約1秒以内にOFF→ONすると、点灯状態が以下のとおりに切り替わります。



●一つの壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。



お知らせ

- 壁スイッチを「OFF」にする前にリモコンで消灯した場合は、再び壁スイッチで「ON」にすると、常夜灯が点灯します。
- 「シーン」のお買い上げ時の設定は、約70%調光です。リモコンでお好みの明るさと色に設定することができます。
- 壁スイッチで切り替えて常夜灯を点灯した場合は、リモコンで設定した常夜灯の明るさで点灯します。

リモコンで操作

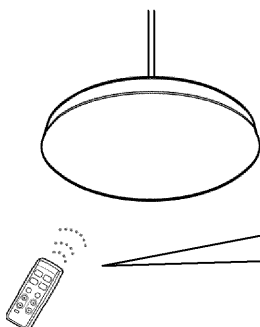
●リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときに使うことができます。

■シーンを選びます

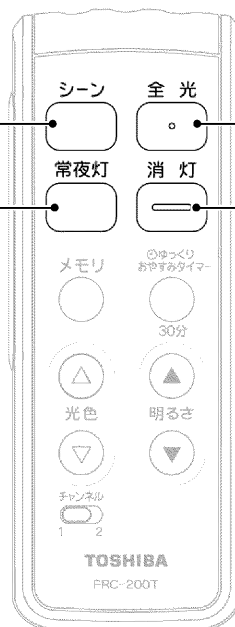
- 「シーン」に記憶させた明るさと色で点灯します。「シーン」ボタンに記憶させる方法は、9ページをご覧ください。

■常夜灯が点灯します

- 調整した常夜灯の明るさで点灯します。設定方法は、9ページをご覧ください。



リモコンの送信部を照明器具に向けて操作してください。



■全光点灯します

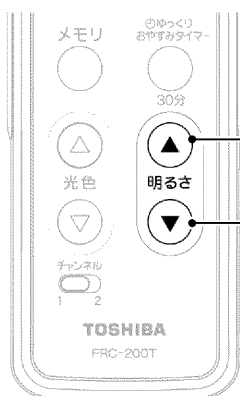
- 消灯した状態からは、3秒程でゆっくり点灯します。

■消灯します

- 全光点灯した状態からは、3秒程でゆっくり消灯します。

明るさの調整

- 全光点灯は100%～約10%、常夜灯は6段階の明るさの調整ができます。

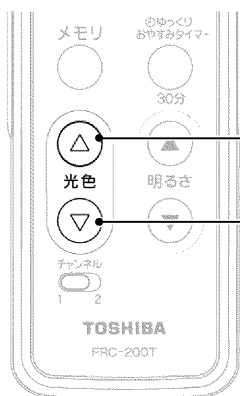


照明が点灯している状態で、「▲」または「▼」ボタンを押す

- 1回押すと、1段階ずつ明るさが増減します。
 - 押したままにすると、連続して調整できます※。
 - 明るさが上限・下限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。
- ※冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

色の調整

- 照明の色を、涼しげな昼光色やあたたかみのある電球色に変えることができます。



「▲(青色)」または「▼(黄色)」ボタンを押す

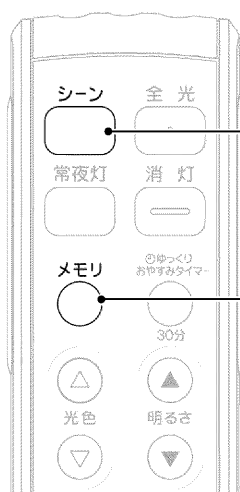
- 1回押すと、1段階ずつ電球色、または昼光色に近づきます。
 - 押したままにすると、色が連続して変化します※。
 - 色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。
- ※冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

お知らせ

- 常夜灯の場合は、「▲(青色)」「▼(黄色)」ボタンを押しても色の調整はできません。

明るさと色のメモリ …調光状態を記憶させるために

- お好みに調整した照明の明るさと色を、シーンボタンにメモリ(記憶)させることができます。



「メモリ」ボタンを押しながら、「シーン」ボタンを押す

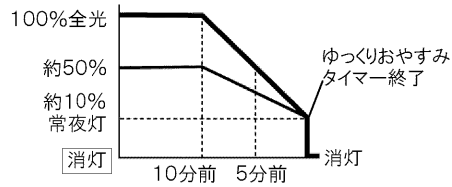
- 「ピーッ」と音が鳴って、現在の調光状態がメモリされます。
- すでにメモリした設定を変更する場合は、同じ手順を繰り返してください。

工場出荷時は、以下に設定してあります。
シーン: 明るさ約70%

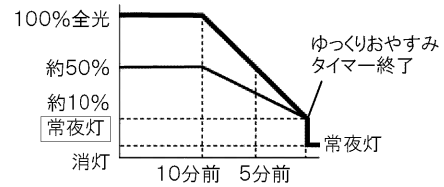
ゆっくりおやすみタイマーとは

設定した時刻の10分前から少しずつ暗くなっていき、消灯または常夜灯が点灯します。

消灯にする場合



常夜灯にする場合



1 「30分」を押す

●「30分」を押すと「ピッ」と1回音が鳴ります。

■消灯／常夜灯の設定

チャンネルの設定によって、ゆっくりおやすみタイマーで消灯するか常夜灯にするかを選ぶことができます。

お買い上げ時は、本体・リモコンが「CH1」に設定されています。チャンネル設定のしかたは、6ページ「チャンネルの合わせかた」をご覧ください。

- 消灯にする場合：「CH1」
- 常夜灯にする場合：「CH2」

お知らせ

- ゆっくりおやすみタイマーを解除する場合は、点灯ボタン（「全光」「シーン」「常夜灯」「消灯」ボタンなど）を操作してください。
- 常夜灯が点灯しているときにゆっくりおやすみタイマーを設定した場合、チャンネル設定が「CH1」「CH2」どちらの場合でも、30分後に消灯します。この場合、ゆっくり暗くなりながら消灯しません。

お手入れのしかた

- いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとを目安に照明器具のお掃除をしてください。
- お手入れをするときは、電源を切ってください。 感電の原因となります。
- お手入れは器具を天井から取りはずして、床などの安全な場所で行ってください。 転倒や器具の落下によるけがのおそれがあります。

お願い

ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

■照明器具

- ホコリや虫などは、中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

■リモコン

- 送信部のよごれは、乾いた布で拭き取ってください。よごれたままにすると、動作しにくくなります。

故障かな？と思ったら

■こんなときは故障ではありません

- 冬季など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピン、ピン」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約8～10年が目安です。
- 停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりすることがあります。その場合は、壁スイッチなどで一度消灯すると正常な動作に戻ります。長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 周囲の温度が高くなると、照明器具保護のため明るさが自動で下がります。
- リモコンからの信号を照明器具が受信したときに、常夜灯がちらつく場合があります。
- 調光時、照明器具の発光面端部に明暗ができることがあります。

■次の点をお調べください

現象	考えられる原因	処置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンに電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。(→4ページ)
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。(→6ページ)
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。(→4ページ)
照明が5秒間隔で 昼光色の全光→白色→電球色 →昼白色の10%→昼白色の全光 を繰り返す。	工場検査モード(デモモード)になっている。	「△(青色)」「▽(黄色)」「消灯」ボタンを、同時に3秒間押したままにしてください。 「ピッ」と鳴って通常動作にもどります。

仕様

器具形名	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	待機電力
～6畳: LEDP80020-LC LEDP80021-LC LEDP80022-LC LEDP80023-LC	AC100V	50/60Hz共用	41W	0.5W
～8畳: LEDP81020-LC LEDP81021-LC LEDP81022-LC LEDP81023-LC	AC100V	50/60Hz共用	49W	0.5W
～10畳: LEDP84020-LC LEDP84021-LC LEDP84022-LC LEDP84023-LC	AC100V	50/60Hz共用	55W	0.5W

■保証とアフターサービス

東芝 LED シーリング・ペンダント保証書

持込修理

形名		
★お名前	ふりがな	
★お客様	ご住所	様
	電話	
★保証期間	本体、LED器具の点灯装置	5年★お買い上げ日
	セード、グローブ、リモコン送信器	1年
★販売店	住所・店名	電話

東芝ライテック株式会社 住空間照明機器事業部 住宅照明販売企画担当
〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34 電話 (044)331-7553

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の取扱いについて

1. 本書にご記入いただいた住所などの情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
2. 修理のために、弊社から修理を委託している保守会社などに必要なお客様の情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。

■保証について

- ・電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、保証期間の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

■修理を依頼される時

- ・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
- ・その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

■保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
 - (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、虫害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭以外（たとえば業務用や車庫、船舶などに搭載）使用された場合の故障、損傷。
 - (ト) ご使用による器具のキズ、汚れ、および自然劣化。
 - (チ) 各部材の経時変化による外観の劣化やそれに伴う照度低下。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご購入品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、東芝ライテック照明ご相談センターへご相談ください。

■部品について

- ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
 - ・補修用性能部品の保有期間
- 弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

日本国内専用
Use only in Japan

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)
受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)
FAX 0570-000-661 (送信料：有料)

お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への口話、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

東芝ライテック株式会社 住空間照明機器事業部 住宅照明販売企画担当 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34 TEL(044)331-7553 FAX(044)548-9604